

氏名

点数 点/100点

各論演習 23-1

問1)

以下の合併に係る文章の①から⑤の空欄について、適切な語句を〈語群〉より選びなさい。

〈語群〉

分離 ・ 合体 ・ 吸収 ・ 新設 ・ 存続会社 ・ 消滅会社

I 合併とは

合併とは、株式等の交換をおして2つ以上の会社が ( ① ) して1つの会社になることをいう。

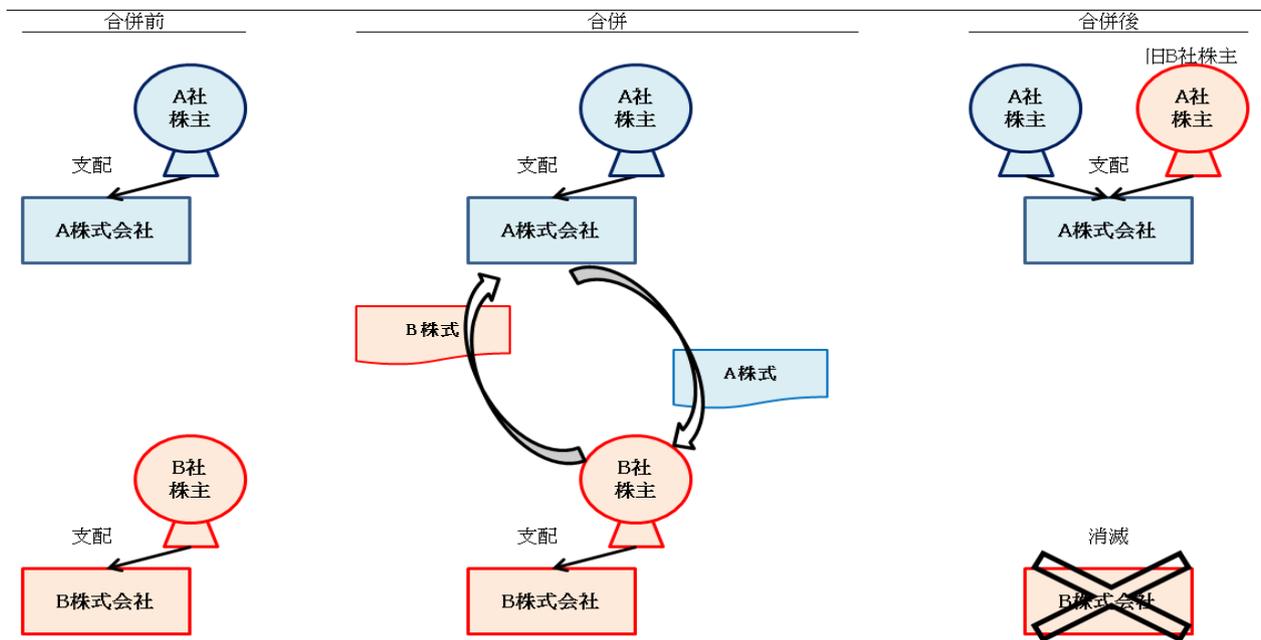
合併の形態には、( ② ) 合併と ( ③ ) 合併の二種がある。

( ② ) 合併	合併当事会社のうちのある会社が他の会社を ( ② ) する合併の形態をいう。この場合、他の会社を ( ② ) して存続する会社を ( ④ ) といい、( ② ) されて消滅する会社を ( ⑤ ) という。
( ③ ) 合併	すべての合併当事会社が消滅し、新しい会社を設立する合併の形態をいう。この場合、( ③ ) され存続する会社を ( ④ ) といい、消滅する会社を ( ⑤ ) という。

II ( ② ) 合併の法的側面のフロー

( ② ) 合併では、( ④ ) が、( ⑤ ) の株主が所有する ( ⑤ ) 株式と引換えに ( ④ ) の株式等を交付するとともに、( ⑤ ) から ( ⑤ ) の資産及び負債等を引き継ぐことによって、合併が行われる ( 図1参照 ) 。

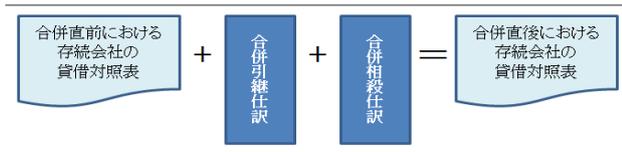
図1



### Ⅲ ( ② ) 合併の会計処理のフロー

( ② ) 合併では、( ④ ) が合併引継仕訳を行い、その後、合併当事者間において債権債務などがあれば合併相殺仕訳も行うことによって合併後の貸借対照表ができる ( 図2参照 ) 。

図2



#### ～合併引継仕訳の事例～

メアリー社はエンゼル社を ( ② ) 合併し、新株600株 ( 合併時の時価は1株当たり170千円 ) を交付した。合併にあたり、1株につき100千円を資本金に組み入れ、30,000千円は資本準備金に組み入れ、残額はその他資本剰余金とする。合併に際してエンゼル社の諸資産・諸負債を時価にもとづいて評価したところ、土地の時価は34,000千円、建物の時価は300千円であった。なお、当該取引の前後において、メアリー社とエンゼル社に親子会社の関係は無く、債権債務も存在しない。

そこで、下記資料も参照して、メアリー社の合併引継仕訳を⑥に示すとともに、合併直後のメアリー社における貸借対照表を⑦に示しなさい。

( 資料 ) 合併直前の両社の貸借対照表

資産	メアリー社	エンゼル社	負債・純資産	メアリー社	エンゼル社
現金預金	121,000	100,000	支払手形	182,000	80,000
売掛金	102,000	60,000	借入金	85,000	70,000
商品	89,000	45,000	資本金	250,000	30,000
土地	466,000	33,000	資本準備金	100,000	15,000
建物	398,000	2,500	その他資本剰余金	30,000	2,000
			利益剰余金	529,000	43,500
合計	1,176,000	240,500	合計	1,176,000	240,500

解1)

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	

(単位：千円)

借方		貸方	

⑦ 合併直後のメアリー社の貸借対照表

貸借対照表

(単位：千円)

資産	金額	負債・純資産	金額
現金預金		支払手形	
売掛金		借入金	
商品		資本金	
土地		資本準備金	
建物		その他資本剰余金	
		利益剰余金	
合計		合計	